

'15.10月号
vol.351

鼓童



発行…鼓童 〒952-0611 新潟県佐渡市小木金田新田148-1

11月23日より始まる
ワン・アース・ツアー 2015～混沌
稽古風景(写真:岡本隆史)

鼓童通信

2015年9月

9月のタイムライン

- 9月 ▶ 10月 「鼓童ワン・アース・ツアー 2015～永遠」(国内)
- 9月 交流公演(国内)
- 9/3 ロシア・日本 平和友好文化フェスティバル(ロシア連邦ブリヤート共和国ウラン・ウデ市)
- 9/11 ▶ 9/12 山口幹文「一管風月」(富山・高岡市、石川・羽咋市)
- 9/11 ▶ 9/13 鼓童塾～深浦学舎篇～藤本容子「ヴォイス・サークル」(新潟・佐渡市)
- 9/13 いわて三陸鎮魂復興祭(岩手・宮古市)
- 9/19 ▶ 9/22 鼓童佐渡特別公演2015-秋- (新潟・佐渡市)
- 9/25 ▶ 9/27 世界の鼓童とともに芸能の宝島 佐渡(新潟・佐渡市)
- 9/26 「リズムを体感!コンサート」(東京・渋谷区)
- 9/26 ▶ 9/27 「鼓童文化財団研修所」説明会(東京、大阪)



9/13、岩手宮古市の「いわて三陸鎮魂復興祭」にゲスト出演(写真:中川由貴)

ONE EARTH TOUR ワン・アース・ツアー～永遠

九／五 千葉・八千代市市民会館



「永遠」秋ツアー初日は、八千代市市民会館にて行われました。この会館は私含め

三名のメンバーが、高校の和太鼓部に所属していた当時、とてもお世話になった場所なのです。いつも通りに…とは思いつつも、ふと周りに目を向けると懐かしい景色と共に、様々な想いが込み上げてきました。あの頃の「初心」、それは忘れかけていた気持ちかもしれません。何故太鼓を叩いているのか？

原点は、ここにありました。公演後には地元の皆様が、私達を囲む様に待っていて下さり、感謝の気持ちで一杯になりました。各公演地での思いを受け取り、「永遠」という作品は、より深みを増して参りました。次の公演に向け、また気持ちを新たに出发致します！

(報告…大塚勇渡)

九／二 愛知・東海市芸術劇場



本日の劇場は出来立てホヤホヤ。まだ誰一人と立っていない新しい舞台を、今回鼓

童が使わせて頂きました。人生で日々沢山の舞台に立たせて頂きますが、こんな機会は何だか無い様に思います。楽屋、舞台裏、客席、道具達、全てがピカピカで、楽器搬入から新しい服に袖を通す様な気持ちで、汚さないように、傷を付けないようにと、少し緊張しながらの作業でした。本番が始まると、会場の空気はお客様も新しい劇場に少し緊張している様な感じが、何だか普段とは全く違う空気の公演になりました。これから色々な人が奏でる音や演じる人間のエネルギーをどんどん吸収して、その人を支え、舞台も育って行くんだと思います。そんな初めの二ページを鼓童の音で綴る事が出来て嬉しく思います。初心に戻ってこれからも頑張ります！

(報告…前田剛史)

WORKSHOP PERFORMANCES 交流公演

九／十八 北海道浦河町



メンバーの辻勝が生まれて育った町での公演ということで、地域の皆様がとても温かく迎え入れて下さいました。実行委員会の

方々のご尽力もあり、公演は満員御礼、大成功となりました。今のこの経済情勢の中で実行委員会なるものを立ち上げて、それぞれのお仕事がある中でもこうやって鼓童を呼んでくださること。気持ちで行動してくださっていること。そのことを思うだけで、いつも以上に気持ちが入りハートフルな演奏になることを改めて実感しました。気持ちのやり取り、感性のやり取り、それは舞台だけでなく、面と向かってご挨拶をさせて頂いたときから始まっていて、それらが一つのエネルギー体となり、太鼓の音にのって客席に発信される。エネルギー体に身を任せて太鼓を打てること。そのありがたさへの感



ロシア・日本 平和友好文化フェスティバルにてバレエと共演(写真:阿部浩)

謝を忘れずに、そして明日からも精進してい
かねばと、そんな風を感じた北海道公演で
した。
(報告:住吉佑太)

SADO PERFORMANCES 佐渡特別公演

九ノ十九ノ三二 宿根木公会堂



今年で四年目を迎えた鼓
童佐渡特別公演。秋の全七
公演を、無事に終える事が出
来ました。ベテランと準団員、そして初参加
の菘輪真弥を含めた、八名で盛りだくさん
の内容でお届け致しました。前座では鼓童
文化財団「地域づくりコース」の実習生二名
も日頃の活動や、宿根木の秋を皆様にご紹
介し、場を和ませてくれました。期間中
は鼓童の会の皆様との夕食会が行われ、地
元の食材を使用した手料理でもてなをし
し、滅多に見れない演芸も十二分に楽しん

で頂けたようです。さてこの秋から宿根木
公会堂は耐震工事に入りまして、来年の春
には少しだけリニューアルした公会堂で、また
皆様にお目にかかれる事になります。ご来
場頂きましたお客様、有難うございました。
(報告:見留知弘)

SOLO ACTIVITY ソロ・小編成活動

九ノ三 ロシア・日本 平和友好文化フェス
ティバル ブリヤート共和国国立歌劇場



ソビエト時代に日本人抑留
者が建てたと言われているブ
リヤート共和国国立歌劇場
で、同地のバレエ芸術監督を務められている
岩田守弘さんのお招きにより、同地バレエ
団、そしてロシア国立ポリシヨイバレエ団との
共演が実現しました。岩田さんの振付によ
る作品「魂」は鼓童の音源を使用していただ
いており、二〇〇八年に初演、今回は初の生
演奏による上演となりました。岩田さんが
若い頃に偶然手にした一枚のCDに非常に
衝撃を受け、それが鼓童で、このグループとい
つか必ず共演するという長年の想いがあった
そうです。ようやく実現した今回の公演
は、バレエ団の躍動感ある繊細なパフォーマンス
と岩田さんの人柄を表すかのような情熱
的な舞台で、エネルギー溢れ、心温まる公演
となりました。
(報告:菘輪真弥)

九ノ十三 いわて三陸鎮魂復興祭ゲスト
出演



青い海に白い岩肌と松の緑
をバックにしたの太鼓演奏。
三陸を代表する景勝地・浄

土ヶ浜。のどかに見えるこの場所でも、レス
トハウスよりも大きな岩を乗り越えて津波
が押し寄せたとお聞きしました。東日本大
震災から四年半。瓦礫は取り除かれたとは
いえ受け入れ先も決まらず、町を行けば更
地が沢山ありました。やはり現地に足を運
ばないと見えない事だらけで、正直復興への
思いが薄らいでいた自分を反省。本番は生
憎の雨となつてしまいましたが、最後まで拍
手を送つて下さった皆様、本当にありがとう
ございました。震災の記憶を風化させない
お手伝い。これからも続けて行きます。
(報告:齊藤栄二)

KODO JUKU FUKAURA 鼓童塾〜深浦学舎篇〜

九ノ十一ノ十三 深浦学舎



今回は祝詞や佐渡の唄か
ら世界の唄まで、楽しみな曲
がいっぱい。藤本容子からの
テーマは、「声と過ごし、みんなを耳を傾け、
むかい合い、響かせ合いましよう。」せつかく佐
渡に来ていただいたので、絶景の海岸や鼓童
の稽古場、小学校の広い体育館や畳の教室
など素敵な環境で「ヴォイス・サークル」をし
ました。参加者からは「唄つっていると自分が
好きになったし、相手のことも好きになった。
唄をとおして自分は一人ではなく、みんな
と一緒に生きていると感じた。『上手に唄
えなくても大丈夫!』この言葉で助かった」
などの感想をいただきました。最終日は感
動の涙で溢れ、その場にいるだけで心地よい
唄のミラクル合宿。どこかで続きをやりたい
です。
(報告:十河伸二)

EARTH CELEBRATION 2015

城山コンサート



1. 住吉佑太、レナード衛藤、坂本雅幸 (8/23) 2. スアール・アグン、藤本吉利 (8/23) 3. 安藤明子、三浦友恵、小島千絵子、花岡哲海、草洋介 (8/21) 4. 中込健太、小田洋介 (8/24) 5. レナード衛藤、鼓童 (8/22) 6. 蓑輪真弥 (8/23) 7. 渡辺健吾 (8/23) 8. 鼓童 (8/23) 9. スアール・アグン (8/22) 写真●岡本隆史、宮川舞子





ワークショップ・佐渡体験プログラム、フリンジ



矢島経島にて小木半島・周遊バスツアー（佐渡体験プログラム）



上段 特別フリンジ

左から:三宅太鼓、佐渡の芸能・柿野浦鬼太鼓、石見神楽

中段 佐渡体験プログラム

左:スタンドアップパドルボートで楽しむ佐渡の海

右:田部井淳子さんと小木をウォーキング

下段 ワークショップ、セミナー

みんなで一緒にとことんどん!、バリ芸能、南片辺御太鼓
(写真:海野政人、岡本隆史、押川毅、宮川舞子、モモセヒロコ)





8/23 ECシアター「ゆきあひ〜清姫」(小島千絵子、石見神楽より小林泰三)



8/22 ECシアター和太鼓撃場「ふじもとみ打2015」(藤本吉利、富田和明)

アース・セレブレーション(EC)は出会いと再会の空間です。音に、人に、自然に、たくさんの出会いと再会に包まれることができます。

レナード衛藤さんは、今日に至る城山コンサートの礎を作ったおひとりです。太鼓に向かう姿勢はもちろんですが、舞台を創ることはどういうことかを、ともに生活し、毎日の緊張感漲る稽古を通して、メンバー達に示してくださいました。

自然との調和をはかり、生活に芸能や信仰が息づく、ノリ島に暮らすスモール・アゲンの皆さんは、佐渡にいらしてからも、その習慣を欠くことはありませんでした。自分たちの楽器をその場に合わせて自分たちの手で調律すること。場を清めること。祈ること。彼らの振る舞いは芸能がもつ役割がなんであるかということを実現していました。

示唆に富んだ彼らとの再会は、ECの原点を再認識し、自分たちの目指す道程に灯りをつけてくださったように思います。

城山コンサートには3日間で7,500人以上のご来場をいただきました。ご来場いただいた皆様に、また支えてくださった皆様に心より感謝申し上げます。

来年のECは2016年8月26日(金)～28日(日)。城山コンサートはお休みいたしますが、新たな出会いと再会の空間を、みなさまと共に作ってまいります。

城山コンサートのオールキャストで記念撮影



鼓童文化財団 2016年度人材育成2つのコース 募集開始

鼓童文化財団の人材育成には、「太鼓芸能集団 鼓童」メンバー養成と「地域づくり」の2つのコースがあり、2016年度の募集を開始しています(募集期間=10/1～11/18)。今回は、メンバー養成コースのトピックス・夏の体験入所の様子と、地域づくりコース第一期生のここまでの取組みについてご紹介します。

写真●石原泰彦、上之山博文、赤澤京

太鼓芸能集団 鼓童メンバー養成コース「夏の体験入所」

今年八月、初めての試みとして学生の方々の夏休み期間に合わせ、「夏の体験入所」を開催しました。鼓童文化財団研修所に興味を持ち、将来、応募を考えてくださっている方々に、研修所の日常を一緒に体験し、共同生活の雰囲気を感じていただくというものです。

応募してくださる方々のほとんどが和太鼓経験者という昨今。今回は太鼓以外の生活の部分(食事作りや片付け・掃除・農作業・相部屋での宿泊)も存分に体験いただきました。

この研修所では、佐渡の自然に恵まれた環境の中で感性を育み、人と自然が共存する創造的な生き方を学ぶことを、社会人の土台を作るためのカリキュラムとして学びます。そのことが沢山の方々の心に届く音を奏でる太鼓打ちになるために、必要なことと考えます。

勿論、太鼓についてもスペシャルな時間を設定。鼓童代表 見留知弘による太鼓の基本稽古・古新研修生が初めて受ける太鼓の稽古(内容)や、研修生との「屋台離子」の合同稽古。見留知弘への何でも質問コーナー。研修生の稽古、稽古成果発表見学等々。

参加者みなさん、来てみて確かめられて良かったと感想を述べてくださいました。研修生も後輩になるかもしれない方々を迎えて身を正しつつも、背伸びしてもう先輩になつたかのように振る舞うのが嬉しそうでした。

一九八五年から形を変えながらも続いてきた鼓童メンバーを養成する研修所。この連綿と続く研修所に来て、仲間と切磋琢磨し自分を磨き、その先の鼓童の舞台を目指しませんか。沢山のご応募をお待ちしております。

(千田倫子)



来て早々最初の体験は…じゃが芋掘り！その後、美味しく調理されて夕食のテーブルに登場しました。



「食事作り手伝ってくれる人いますか？」意外にも男性の手が多く上がり、食に興味を持っていることが嬉し。



研修生の「屋台離子」の稽古に加わる。研修生には生まれ習った基礎打ちで地のリズムをひたすら叩く。

見留知弘よりメッセージ

研修所とは、鼓童の舞台に立つために修練をする場です。ここでは太鼓だけではない様々なことと向き合わねばなりません、それが自分の二年間、いやその後においても必ずや自分の根っことなります。舞台とは、とても華やかに見えるものでありますが、その影にはやはり並大抵ではない苦勞、努力があります。それを我慢し、忍耐する力をつけることもこの期間に大切なことです。

鼓童の舞台に立ちたいという強い意志をもって、皆さんが応募してきて下さることを願っています。佐渡でお待ちしております！



見留知弘による、太鼓の基礎打ちの稽古場面。最後は研修生も加わり、太鼓の楽しさを分かち合う。

2016年度 鼓童文化財団 研修生・実習生募集要項 (詳細は15ページをご覧ください。)

募集期間:10月1日(木)～11月18日(水)(必着)

■「太鼓芸能集団 鼓童」メンバー養成コース(第35期)研修生

研修期間:2016年4月～2018年1月(1年10ヶ月)

応募資格:鼓童の舞台メンバーを目指す、18歳以上25歳以下(2016.4.1現在)の健康な方。

書類選考を経て2016年1月に研修所で面接による選考を行います。

「太鼓芸能集団 鼓童」メンバー養成コースについてのお問い合わせ先:鼓童文化財団 事務局(担当:石原、本間)

Tel. 0259-81-4100(9:30～17:00/月～金) Fax. 0259-86-3631 Email: kenshujou@kodo.or.jp

■「地域づくり」コース(第2期)実習生

実習期間:2016年4月～2018年1月(1年10ヶ月)

応募資格:18歳以上(2016.4.1現在)で、実習および共同生活に適応できる体力と精神力を持った健康な人。年齢の上限はありません。

書類選考を経て2016年1月末までに面接による選考を行います。面接の日程や詳細は、応募者に個別にご連絡いたします。

「地域づくり」コースについてのお問い合わせ先:佐渡太鼓体験交流館(担当:上之山、菅野)

Tel. 0259-86-2320(9:00～17:00/月曜休館) Fax. 0259-86-2385 Email: chiiki@kodo.or.jp

地域づくりコース「地域ビジネス創造への挑戦」

昨年、試行として受入を開始した「地域づくりコース」。実習生の二名(赤澤京・中村美沙)は二年目の秋を迎えています。「地域で経済的に自立し、地域で暮らしていくことのできる人材育成」という本コースの目標の柱に向かって、果敢かつ笑顔で臨んでいます。

■初めての種苗栽培

今年の春から宿根木の専業農家、青木健一郎さんのご指導のもと、深浦学舎の隣のビニールハウスを利用し、トルコキキョウ(ユーストマ)という花を栽培。種として出荷する農業、ビジネスに挑戦しています。

春、花の栽培の成果を決めるとまで言われるほど重要な土づくりから始まり、四月下旬の苗の定植以降、約一ヶ月間、毎日朝夕、約一時



ビニールハウスに畝を作り、オスとメスの花を栽培。保温シートに一つ一つ穴を開け、苗を植え、この穴ごとに毎日水やりを行った。



左:春、小木で採れた旬の食材を取り入れた深浦学舎のメニュー。
右:小木おけさを体験した方にお渡しする認定証も、さざ波会の方から実習生へ作成依頼。宿根木の石置木羽葺屋根に使われる木羽(こば)をイメージして杉の板を使用。



小木のまちなみには、歴史的に貴重な町家づくりの建物もあり、小木の方々とともに様々な活用を模索している。

間の水やりを二人で行いました。またEC準備と並行して八月、暑くなる前の早朝に受粉作業を行うなど、毎日自然と向き合い、寄り添いながら行う農業の端に触れさせてもらっています。いよいよ秋、種の出荷後、ここから地域ビジネスとしてどう興して行くか、挑戦は続きます。

■地域の資源をシンボルとしたデザイン展開

宿根木の法被デザインで三角家をモチーフにして作成したイラスト、また小木おけさをモチーフにしたイラストが、地元の皆様からのご支持をいただき、様々なグッズやチラシなどに採用されています。

地域の資源がシンボルとなりデザイン展開されることは、地域のブランドイメージの統一的な

発信にも繋がり、ここにも地域ビジネスのタネが見え隠れしています。

そのほか、歴史的なまちなみを活かした地域活性化の取組を行う「小木湊まちなみの輪」の事務局(赤澤、小木民俗博物館活性化への取組(中村)、地元産品を活かしたメニュー作り(赤澤)など、活動の中に隠れている地域ビジネスのタネをどう育て、掛け合わせ、花を咲かせるか。

いよいよ二年目も後半。これからも緒に考え、サポートしながら、突き進んでいきます。

そして来年四月からの二期生をいよいよ募集いたします。現在の二名に続き、これからの地域の未来を担う、フロンティア精神あふれる皆様のご応募をお待ちしております。

(上之山博文)

舞台に立つ一人ひとりのいま

メンバー 短信

それぞれの方面で活動する
舞台メンバー達が、本人の言葉で
綴るページです。



藤本吉利 (ふじもと よしあず)

あっちもこっちもやりたいけれど、身体はひとつ。どちらかを選ばなければなりません。身体が二つあれば、と思うこの頃です。「太鼓人生 DonDokoDon」、感謝の心を忘れずに頑張ります。



山口幹文 (やまぐち けんぶん)

「三日坊主に非ず」
島で唯一人、竹刀作りの名人を訪ねてきました。気晴らしと運動のつもりで一本購入したものの、その見事な出来映えに「振り回して傷でも付けたらもったいない」と使用不可に。さて、気晴らしと運動をどうしたものか。



辻勝 (つじまさあき)

九月十八日、北海道浦河町で公演をしてきました。滞在期間中に地元の高級生達に会い、子供の頃の話や、誰が今どうしてるなどの話を酒を飲みながらワイワイやりました。気張らずにいられたひととき、心地よかったです。



石塚充 (いしづか みつる)

私の近況といえは、本稿の提出を、うっかり四日ほども過ぎてしまいました。それほど日々の舞台活動が充実し、時を忘れるほどに元気にやっている証拠であります。今後の目標は、「締め切りを厳守する」こと……



坂本雅幸 (さかもと まさゆき)

最近辞書を片手に英語の小説を読んでいます。静かな喫茶店で読むのが至福の時間。とは言いつても、何度も海外ツアーにも行っているのにまったく英語が話せません。いつか話せる日を夢見て、楽しみながら続けています。



小見麻梨子 (おみ まりこ)

旅先で美術館などの催し物ポスターを見る事が好きです。限られた一枚の紙の上で「企画された空間の魅力を伝えたい」という作り手の細部に至る情熱を感じるからです。一瞥でもじっくりでも楽しめるもの、表現つて奥深い。



草洋介 (くさようすけ)

今、朝井リョウさんの小説を読んでいます。やっぱり本が好きです。



小松崎正吾 (こまつまさはろ)

踊る事。叩く事。唄うこと。同じ一つの身体から生まれる事。太鼓と相対し。自分の脳みそと相対し。人と自然と相対しながら学ばせて頂いています。んー、やり甲斐あります。



安藤明子 (あんどう あきこ)

秋のワン・アース・ツアーで、秋田県民会館での公演がありました。地元の方の懐かしい場所での公演が、本当に嬉しかったです。公演ができたことが、本当に嬉しかったです。少しは親孝行になったでしょうか……



花岡哲海 (はなおか てるみ)

この度、人生初の一人暮らしが始まりました！ 鼓童村から車で四五分の所にあるのが我が家であり、岩首集落です。そう、集落民になりました。帰る場所がある実感で、新しい出発を噛みしめて、今日も頑張っている次第です！



地代純 (ぢだい じゅん)

例えば、ずっと入っていられる微温湯は気持ちが良いです。しかし、熱湯や冷水に身を置くことで気付くことがあると思うのです。それは、微温湯では感じられないこと。是非飛び込んでいきたいと思う今日この頃です。



三浦康暉 (みつうら こうき)

ある日、山形城跡の霞城公園を歩いていると……なんと！ 我が家の家紋と同じものを発見！（もしや戦国時代大名 最上義光と何か深いつながりがある?!）すぐさま検索……うん、イマイチわからなかった。

常に体を動かしている仕事なので、絵を描くことでリラックス出来ている気がします。いつか色彩検定を受けたいです。



小池将也 (こいけまさや)

一番気にしていることは、食事。忙しいツアーの中で気にするのは大変ですが、野菜を摂るようにしています。なぜなら口内炎ができてしまうから。口内炎ができるたびに笛が吹けなくなり、いい演奏をする野菜を食べるコト！



三浦友恵 (みつうら ともあき)

現在、佐渡特別公演中です。鼓童のベテランの方々と同じ舞台に立たせていただいています。ハプニングもたくさんありますが、それに動じないベテランの方々の姿を日々間近で見えています。舞台以外でもかっこいい先輩方です。



米山水木 (よねやま みずき)

私は九月の下旬、ロシアのプリヤート共和国(ウラン・ウデ)という所に行き、バレエと和太鼓の共演をしました。なんと、私にとっては人生初の海外!! 舞台でも、色々な出会い・発見があり改めて私自身と太鼓や人との、絆を感じました。



実りの季節になりました
(写真: 西田太郎)



ワン・アース・ツアー2015 混沌

芸術監督坂東玉三郎氏演出 第四弾

国内外で活躍されている演劇ジャーナリスト・伊達なつめさんに
8月、鼓童村での「混沌」稽古をご覧いただきました。

文●伊達なつめ 写真●岡本隆史



カオスの中で

タイヤがコロコロと舞台を横切る。太い竹の筒（トンガトンというインドネシアの楽器）が、床に置いたコンクリートブロックに打ちつけられる。ドラムのソロが炸裂する。昆劇で使われる楊琴が哀切なメロディーを奏でる。カッパ麵の器にバネを付けた手作り楽器が、不思議な音を発する……。うむ、確かにこれは「混沌」だ。

八月上旬に訪ねた「ワンアース・ツアー」の稽古場には、いつも以上に多種多様な楽器、あるいは「叩くと音がするモノ」が溢れていた。タイヤは本来の機能である「転がる」ことを終えて平らに置かれると、女性パフォーマーたち（内田依利・安藤明子・蓑輪真弥）に力の限りメッタ打ちにされて、低く硬質なゴムの音を響かせる。この女子三人は、見たところちよとやんちゃ系で、タイヤやドラムといった、邦楽器世界にとつては「異物」となるものを持ち込む役割だ。スネア（スタンドで腰の高さに設置したドラム）やタムタム（ドラムセットでは上部に設置され

る2つ並んだドラム）といったドラム類が、長胴や平胴太鼓に互って存在感を主張するだけでなく、完全なドラムセットによる演奏も行われる。特に後半、小田洋介、坂本雅幸、住吉佑太の三人がみせるドラムソロは圧巻だ。これは約三年間にわたって彼らにドラム演奏の指導をしてきた元ブルーハーツのドラマー・梶原徹也さんが、各自のキャラクターに合わせて構成したオリジナルで、三人三様の、まったく異なる個性がしるぎを削り、鳥肌が立つほどの興奮を呼び起こす。それは理屈抜きに突き動かされるパワーを浴びる体験であると同時に、鼓童の技術とセンスを駆使してドラムに対峙すると、どんな音楽と空間が醸成されるのか。そんな飽くなき好奇心と創造性に富んだ実験と挑戦の場に遭遇している、という知的興奮でもある気がする。鼓童におけるドラムは、和太鼓と西洋楽器のセッションのためにあるわけではないのだ。

そこにすべてが収斂される絶対的エースとしてではなく、さまざまな成り立ちの音が錯綜するカオスの中のひとつとして、輝きを放つというあり方だ。こういうところにも、表現としての成熟が感じられる。「この短期間で、よくここまで出来ました。これで十月の稽古に安心して来られます」通し稽古を終えた演出家は、手応えを十分に感じた様子。こちら見学者としても、これまでの最高傑作を期待してしまいうひとときだった。

※平桶太鼓による「和太鼓」スタイルの演奏

伊達なつめ(だてなつめ)
演劇ジャーナリスト 演劇ダンス、ミュージカルなど、国内外のパフォーミングアーツを追いかける女性誌『Theatre』、『CREA』、新聞『The Japan Times』などへ寄稿。
『The Japan Times』に英訳掲載された日本語のオリジナル原稿は <http://natsunome.at.webry.info/> で公開中。著書『歌舞伎にアクセス』(淡交社)ほか。

鼓童ワン・アース・ツアー 2015 ～永遠 10月

記載のないものは未就学児の入場は不可です。

10/12 (月・祝) 福岡県久留米市

石橋文化ホール 17:00開場 17:30開演
前5,000円 当5,500円
問:石橋文化センター Tel. 0942-33-2271

10/17 (土) 熊本県宇土市

宇土市民会館 18:00開場 18:30開演
指定席 5,000円 自由席 一般3,500円 学生
席(小学生～高校生) 1,500円
問:宇土市民会館 Tel. 0964-22-0188

10/18 (日) 鹿児島県鹿児島市

宝山ホール 17:00開場 17:30開演
5,800円 学生(小学生～高校生) 3,000円
おトクシートあり。
問:鹿児島音協 Tel. 099-226-3465

山口幹文 「一管風月」

10/17 (土) 長野県小布施町

ジャズ喫茶パド(小布施町小布施735-1)
ゲスト:山田絹子(ピアノ)
18:30開場 19:00開演
3,000円(中学生以下は2,000円)全席自由
ジャズ喫茶パド Tel. 026-251-4033
問:風月舎(山口) Tel. 080-8884-8195

10/23 (金) 新潟県燕市

大山治郎コレクション美術館
ゲスト:野上結美(ピアノ)
18:00開場、隣接のピストロ&café六朝館にて軽
食スタート 19:00開演
3,800円(軽食ドリンク付き・アルコール類は別
料金) 全席自由
問:風月舎(山口) Tel. 080-8884-8195

10/24 (土) 新潟県上越市

古民家平左衛門(桑取谷)
ゲスト:野上結美(ピアノ)
18:00開場 18:30開演 3,500円 全席自由
問:かみえちご山里ファン倶楽部
Tel. 025-541-2602

Email: kamiechigo@nifty.com

コンサート終了後、古民家平左衛門にて山口幹
文と野上結美さんを囲む「山里の宴」を開催。
4,500円完全予約制・限定12名様。

輝夜姫 Kaguyahime The Moon Princess バレエ公演

演奏:辻勝、中込健太、内田依利、蓑輪真弥、
住吉佑太、花岡哲海、稲田亮輔

10/15 (木) -30 (金)

上記期間中の木、金、土のみ上演。8回公演
カナダ・ケベック州モントリオール
Place des Arts Salle Wilfrid-Pelletier
20:00開演
バレエ:Les Grands Ballets Canadiens de
Montreal 指揮:Michael de Roo 演奏:鼓童、
玲楽舎、西洋打楽器アンサンブル
https://www.grandsballets.com/fr/

愛媛県県民総合文化祭 愛媛総合フェスティバル2015

10/25 (日) 愛媛県松山市

ひめぎんホールメインホール
12:30開場 13:30開演
(鼓童の出演 13:30～14:00)
鼓童の出演予定:草洋介、小見麻梨子、小松
崎正吾、安藤明子、漆久保晃池、池永レオ遼
太郎、大塚勇渡
入場無料、要整理券
問:愛媛県県民総合文化祭実行委員会
Tel. 089-912-2972

打男 Dadan 2015 香港公演

「World Culture Festival 世界文化藝術祭」
への出演です。

出演予定:船橋裕一郎、石塚充、小田洋介、坂
本雅幸、前田剛史、三浦康暉、地代純、神谷俊
一郎、鶴見龍馬、渡辺健吾、北林玲央

10/30 (金) ,31 (土) 中国・香港

Sha Tin Town Hall
19:45 開場 20:00 開演
http://www.worldfestival.gov.hk/2015/
html/en/kodo.html
Festivals Office Email: fo@lcsd.gov.hk

第13回 神恩感謝 日本太鼓祭

11/7 (土) ,8 (日) 三重県伊勢市

伊勢神宮内宮門前町(おかげ横丁太鼓櫓、
五十鈴川河川敷、五十鈴川野遊びどころ、他)
出演予定団体

鼓童、豊の国 ゆふいん源流太鼓、御陣乗太鼓
保存会、八丈太鼓の会、舞太鼓あすか組、備
中温羅太鼓、瑞宝太鼓、和知太鼓、喜連川公
方太鼓、志多ら ※7日のみ、熊野鬼城太鼓、
神恩太鼓

鼓童の出演予定:藤本吉利、見留知弘、小島
千絵子、小見麻梨子、小松崎正吾、花岡哲海
両日とも 10時～17時 無料

問:おかげ横丁総合案内
伊勢市宇治中之切町52番地
Tel. 0596-23-8838

http://www.okageyokocho.co.jp/

山口幹文 「風の彩 二管の綾 其の七」

山口幹文の真笛と森美和子さんの篠笛、二人
の横笛奏者によるコンサートです。

11/8 (日) 新潟県上越市

浄興寺本堂(上越市寺町2丁目6-45)
13:30開場 14:00開演
前3,000円 当3,500円 全席自由
問:ユクリ企画 info@fuefuki.org
Tel. 090-7094-8875

藤本吉利ゲスト出演 「加藤拓三 和太鼓コンサート'15」

11/14 (土) 岐阜県中津川市

常盤座
13:00開場 14:00開演
前3,000円 当3,500円 全席自由
問:中津川市福岡公民館 Tel. 0573-72-2144
加藤 Tel. 090-8868-7312

地方発!! アジア「伝統芸能」の 架け橋プロジェクト

鼓童文化財団では、国際交流基金アジアセン
ターと共催で、アジアの国々と芸能を通じた地
域間交流の事業を行っています。今回は小編
成でバリ島を訪問し、ECに来日したスアール・ア
グンとの共演が実現することになりました。

11/22 (日) ,24 (火)

インドネシア バリ島

日程(予定): 11/22 (日)ヌガラ

11/24 (火)デンパサール

詳細はホームページ等でお知らせいたします。

問:佐渡太鼓体験交流館 菅野

Tel. 0259-86-2320 (月曜日)

Email: info@sadotaiken.jp

鼓童ワン・アース・ツアー 2015 ～混沌 11～12月

出演予定:船橋裕一郎、石塚充、小田洋介、坂本雅幸、中込健太、内田依利、冀輪真弥、安藤明子、住吉佑太、地代純、神谷俊一郎、渡辺健吾、稲田亮輔、池永レオ遼太郎、大塚勇渡、北林玲央、小池将也
未就学児の入場は不可です。

11/23 (月・祝) 新潟県佐渡市

アミューズメント佐渡
14:30 開場 15:00 開演
SS席 5,000円 (1階1列～13列)
S席 4,500円 (1階14列～29列)
A席 3,000円 (2階全て)
学生割引あり(小学生～高校生)。SS、S席(1階)対象。当日会場受付で2,000円を返金。
託児有、要予約。鼓童 Tel. 0259-86-3630
問:鼓童チケットサービス Tel. 0259-86-2330

11/29 (日) 福井県越前市

越前市文化センター
18:00開場 18:30開演
一般5,000円 高校生以下1,500円
当日各500円増
託児有、要予約。
問:越前市文化センター Tel. 0778-23-5057

12/1 (火) 富山県富山市

オーバード・ホール
18:00開場 18:30開演
一般5,000円 学生(小学～大学生) 2,000円
問:アスネットカウンター Tel. 076-445-5511

12/3 (木) 新潟県新潟市

新潟県民会館
18:30開場 19:00開演
S席6,000円 A席5,000円
託児有、定員制、要予約。TeNYチケット専用ダイヤルで受付。
問:TeNYチケット専用ダイヤル
Tel. 025-281-8000
新潟県民会館 Tel. 025-228-4481

12/5 (土) , 6 (日) 大阪府大阪市

NHK 大阪ホール
5日(土) 17:30開場 18:00開演
6日(日) 13:30開場 14:00開演
一般6,000円
※学生割引有り(小学生～24歳までの学生対象)。当日会場受付で2,000円を返金します。
問:ページワン Tel. 06-6362-8122

12/9 (水) 福岡県福岡市

博多座
18:00開場 18:30開演
S席6,800円 A席5,000円 学生券2,500円
(当日座席指定・交換時要学生証)
10/11 (日) チケット発売
問:ピクニック チケットセンター
Tel. 050-3539-8330
開演前に、地元高校生の演奏があります。

12/11 (金) 広島県広島市

JMSアステールプラザ 大ホール
18:00 開場 18:30 開演
SS席8,000円(1列～4列)
S席6,000円(5～12列、13～31列/ 8～40)
A席5,000円(13列～31列/ 1～7、41～47)
10/3 (土) チケット発売
問:広島テレビ Tel. 082-249-1218

12/13 (日) 岡山県岡山市

岡山市民会館
18:00開場 18:30開演
6,000円
問:岡山音協 Tel. 086-224-6066

12/15 (火) 愛知県名古屋市

愛知県芸術劇場 コンサートホール
18:00開場 18:30開演
A席6,500円 B席4,000円
10/19 (月) チケット発売
問:中日劇場 Tel. 052-263-7171

12/17 (木) 神奈川県横浜市

神奈川県民ホール
18:00開場 18:30開演
S席6,000円 A席4,000円
10/3 (土) チケット発売
問:tvkチケットカウンター Tel. 0570-003-117

12/19 (土) -23 (水・祝)

東京都文京区
文京シビックホール 大ホール
19日 17:30開場 18:00開演
20～23日 13:30開場 14:00開演
S席7,000円 A席5,000円 学生券3,000円
10/3 (土) チケット発売
問:チケットスペース Tel. 03-3234-9999
(月～土、10:00～12:00、13:00～18:00)

鼓童の交流公演 11～1月

出演予定:辻勝、草洋介、漆久保晃佑、三浦康暉、鶴見龍馬、三浦友恵、米山水木

11/28 (土) 千葉県銚子市

銚子市青少年文化会館大ホール
18:00開場 18:30開演
一般3,000円 高校生以下2,000円
3歳以上入場可。要チケット
問:銚子市青少年文化会館
Tel. 0479-22-3315

12/5 (土) , 6 (日) 高知県黒潮町

ふるさと総合センター
5日 ①18:30開場 19:00開演
6日 ②10:30開場 11:00開演
③14:30開場 15:00開演
一般3,000円 当日500円増し
3歳以上入場可、中学生以下は無料。要整理券(定員あり)、全席自由
10/10 (土) 発売
問:鼓童黒潮交流公演実行委員会(西南珈琲QUARA内)
Tel. 0880-43-2525 (火～日、8:00～17:00)

2016/1/9 (土) 東京都文京区

ぶんきょう交流公演
文京シビックホール 小ホール
15:00開演 2,000円 5歳から入場可。小学3年生までは保護者の方の同伴が必要です。
10/11 (日) 発売
プレイガイド:シビックチケット Tel. 03-5803-1111 (10:00～19:00 土・日・祝休日でも受付)
チケットぴあ Tel. 0570-02-9999
【Pコード 630-471】

関連イベント 親子で楽しむ太鼓ワークショップ

文京シビックホール 小ホール 13:15～14:00
13:00開場
対象:「ぶんきょう交流公演」のチケットをご購入の親子。往復はがきで受付。

両イベントとも問:文京アカデミー ホール事業係
Tel. 03-5803-1103 (平日9:00～17:00)

藤本容子、富田和明 「容子和鼓(ようこかずこ)」

藤本容子と、打組の富田和明が初めて二人だけの唄太鼓舞台に挑みます。

12/11 (金) , 12 (土)

東京都江東区 ティアラこうとう 小ホール

出演:藤本容子、富田和明
11日(金) 18:30開場 19:00開演
12日(土) 16:30開場 17:00開演
前一般3,800円 学生(小中高) 2,800円
当日各500円増し
プレイガイド:ティアラこうとうチケットサービス
Tel. 03-5624-3333
問:打組 Email: utigumi@tomida-net.com

太鼓芸能集団 鼓童 3days 2015
くになち市民芸術 小ホール

12/17(木) 東京都国立市

小学生向け 無料和太鼓太鼓体験教室
17:00-18:00 小学生対象 定員 36名
往復はがきで応募、応募者多数多数の場合は抽選。186-0003 国立市富士見台 2-48-1
くになち市民芸術小ホール和太鼓体験教室係

12/18(金) 鼓童 交流公演

10:30開場 11:00開演
おとな2,000円 こども1,000円(3歳~中学生)

12/19(土) 伝統芸能公演@くになち

13:30 開場 14:00 開演
第1部: 谷保天神太鼓 第2部: 鼓童
おとな 1,500円 こども無料 (3歳~中学生)

※両公演とも
2歳以下のこどもの入場は不可。
10/13(火) チケット発売
問:くになち市民芸術小ホール
Tel. 042-574-1515

第9回国際太鼓フェスティバル

12/23(水・祝) 栃木県さくら市

さくら市氏家公民館
出演:喜連川公方太鼓、モモ・ケイタ アフリカンバンド、鼓童
13:30開場 14:00開演
3,000円 10/1(木) チケット発売
未就学児の入場は不可
問:さくら市教育委員会 Tel. 028-686-6621
(当日を除く)

鼓童×源流 日本太鼓
PLEMIUMCONCERT2016 「打つ」

1/29(金) 大分県大分市

iichiko 総合文化センター・グランシアタ
出演:湯布院源流太鼓、鼓童
17:30開場 18:30開演

5,000円
10/20(火) 発売
問:由布院いよとみ(富永) Tel. 0977-84-2007

鼓童ワン・アース・ツアー 2016
~神秘 1~3月 ヨーロッパ

出演予定:辻勝、坂本雅幸、内田依利、小見麻梨子、草洋介、小松崎正吾、安藤明子、住吉佑太、花岡哲海、漆久保晃佑、地代純、三浦康暉、鶴見龍馬、渡辺健吾、三浦友恵
スケジュール詳細は鼓童サイトをご覧ください。

1/30(土) ベルギー、ブリュッセル

Bozar
19:15 開場 20:00 開演

2/1(月) オランダ、ロッテルダム

De Doelen
19:30 開場 20:15 開演

2/3(水) ドイツ、レーゲンブルク

Audimax
19:30 開場 20:00 開演

2/9(火), 10(水)

フランス、エクス=アン=プロヴァンス

Grand Théâtre de Provence
20:00 開場 20:30 開演

2/13(土) イギリス、ウォーウィック

Warwick Arts Centre
19:15 開場 19:45 開演

2/15(月) イギリス、ロンドン

Barbican Centre
18:30 開場 19:30 開演

2/17(水) イギリス、ベイジングストーク

The Anvil
19:15 開場 19:45 開演

2/18(木) イギリス、ハイ・ウィカム

Wycombe Swan
19:00 開場 19:30 開演

2/19(金) イギリス、プリマス

Plymouth Pavilions
19:00 開場 19:30 開演

2/20(土) イギリス、プール

Lighthouse
19:00 開場 19:30 開演

2/26(金) -28(日) スイス、ルツェルン

KKL Lucerne
26日、27日 19:00開場 19:30開演
28日 16:30開場 17:00開演

3/2(水) スイス、モントルー

Auditorium Stravinski, Montreux Music & Convention Centre
19:45 開場 20:15 開演

3/4(金) ドイツ、フリードリッヒシャーフェン

Graf-Zeppelin-Haus
19:00 開場 19:30 開演

3/6(日) ドイツ、シュトゥットガルト

Liederhalle
18:30 開場 19:00 開演

3/8(火) ドイツ、ドルトムント

Konzerthaus
19:30 開場 20:00 開演

3/10(木) ドイツ、ニュルンベルク

Meistersingerhalle
19:30 開場 20:00 開演

3/13(日) オーストリア、ウィーン

Konzerthaus
19:00 開場 19:30 開演

3/15(火) ドイツ、ベルリン

Philharmonie
19:30 開場 20:00 開演

3/17(木), 18(金) ドイツ、ミュンヘン

Philharmonie
19:30 開場 20:00 開演

3/23(水) オランダ、アイントホーフェン

Muziekgebouw
19:15 開場 20:15 開演

定期講座

■ 山口幹文 篠笛教室と個人指導(新潟市)
会場:蒲原神社社務所2階
10月は30日(金)、31日(土)に行います。
毎月1-2回:金曜日16-20時、土曜日9-11時
詳しくは鼓童サイトのワークショップページをご参照ください。
申込・問:風月舎(山口)
Email: fugetsusha@gmail.com
Tel. 080-8884-8195 Fax. 050-3737-6305

鼓童オンラインストアからのお知らせ

■「一澤信三郎帆布」×「鼓童」コラボレーションポシェット 限定発売中

京都・東山の名店「一澤信三郎帆布」とのコラボレーションポシェット。アース・セレブレーション期間中は会場限定での発売でしたが、好評に付きオンラインでも購入できるようにいたしました。財布や携帯電話などを入れるのにぴったりな小型のポシェット。旅行の際の航空チケットやパスポート入れとしても便利です。

青ねず色の本体にオリーブ色のショルダーバンドは鼓童オリジナル。また今年のアース・セレブレーション(特別フリンジ)にも出演していただいた、イラストレーター黒田征太郎氏に1988年にデザインをしていただいたアース・セレブレーションのロゴをプリントしました。このオリジナル商品は他では手に入りませんので、気になる方はお早めにお求めください。



■「2016年版」鼓童カレンダー／「混沌」ツアーグッズ

11月から始まるツアーに向けて、「2016年版」鼓童カレンダー、新作の「Tシャツ」「手拭い」など、作成中です。詳細は来月号にてお知らせいたします。

お求めは便利な「鼓童オンラインストア」で
<http://kodo.or.jp/store/>

鼓童グッズのお問い合わせはこちらまで
☎ 0259-86-3630 (販売部)
<http://www.kodo.or.jp/store/>

八珍柿の通販

鼓童から、お世話になっている皆様へ、毎年佐渡の秋の味覚としてお届けしている八珍柿。今年はご希望の方に販売させていただきます。種無しでとろりとした果肉が好評です。渋柿をアルコールでさわして(渋を抜いて)お届けします。



(A) 60サイズ(約12玉入り) 2,100円(送料・税込)
(B) 80サイズ(約24玉入り) 3,200円(送料・税込)
干し柿用などに、渋抜きしていないものもご用意できます(80サイズ2,000円)。
お申込締切:10月20日(火) お届け時期:10月下旬頃
お申込み方法:メール、ファクス、または電話でご連絡ください。A、Bのいずれかをお選びいただき、箱数とお届け先のお名前、ご住所、電話番号をお知らせください。

贈答をご希望の場合は、ご依頼様とお届け先を分けてお知らせください。ご依頼様に請求書と郵便振替用紙をお送りいたします。
お申込み先:鼓童文化財団
Email: zaidan@kodo.or.jp (タイトルを「柿申込」としてください)
Fax. 0259-86-3631 Tel. 0259-81-4100 (担当:大井)

2016年度 鼓童文化財団 研修生・実習生募集

2016年度の鼓童文化財団研修生・実習生の応募受付が、10月1日より始まりました。応募をご検討の方は締切に遅れないよう、書類のご準備・ご提出をお願いいたします。

履歴書等は所定の用紙がございますので、事前に必ず応募案内をご請求ください。(お名前、年齢、住所、電話番号、職業(学生の方は学校名・学年等)をお知らせください。)

募集期間:10月1日(木)～11月18日(水)(必着)
どちらのコースも性別、経歴、学歴、国籍不問。但し、稽古や講義で使われる日本語を理解できる能力を身につけていることが必要です。

■「太鼓芸能集団 鼓童」メンバー養成コース(第35期) 研修生

研修期間:2016年4月～2018年1月(1年10ヶ月)
研修生募集定員:12名程度
寄宿施設:鼓童文化財団研修所(佐渡市柿野浦)
応募資格:鼓童の舞台メンバーを目指す、18歳以上25歳以下(2016.4.1現在)の健康な方。
書類選考を経て2016年1月に研修所で面接による選考を行いません。
「太鼓芸能集団 鼓童」メンバー養成コースについてのお問い合わせ先:
鼓童文化財団 事務局(担当:石原、本間)
Tel. 0259-81-4100 (9:30～17:00/月～金)
Fax. 0259-86-3631 Email: kenshujo@kodo.or.jp

■「地域づくり」コース(第2期) 実習生

実習期間:2016年4月～2018年1月(1年10ヶ月)
実習生募集定員:2～3名
主な実習フィールド:佐渡・小木三崎地区
寄宿施設:深浦学舎(佐渡市深浦)
応募資格:18歳以上(2016.4.1現在)で、実習および共同生活に適応できる体力と精神力を持った健康な人。年齢の上限はありません。
書類選考を経て2016年1月末までに面接による選考を行いません。面接の日程や詳細は、応募者に個別にご連絡いたします。
「地域づくり」コースについてのお問い合わせ先:
佐渡太鼓体験交流館(担当:上之山、菅野)
Tel. 0259-86-2320 (9:00～17:00/月曜休館)
Fax. 0259-86-2385 Email: chiiki@kodo.or.jp

小島千絵子出演予定の 「いのちの森音楽祭」が中止になりました

10月10日(土)から12日(月・祝)にかけて長野市で開催を予定していた「いのちの森音楽祭」は主催者の都合により中止になりました。小島千絵子が出演することになっておりましたが、どうかご了承をお願い申し上げます。皆様にお会いできる次の機会を楽しみにしております。

■ 今月の付録

・「鼓童創立35周年記念コンサート、記念ツアー」パンフレット

お客様よりお預かりする個人情報、それぞれの目的のために利用されます。個人情報の取扱いに関する詳細は、鼓童ウェブサイト内のプライバシーポリシーをご覧ください。

皆様のご支援のおかげをもちまして 鼓童は2016年に創立35周年を迎えます。
速報! サントリーホールでの記念公演が決定しました。
2016年 8月18日(木)、19日(金)、20日(土)

今回の公演は、3日間それぞれに、鼓童の次の世代を担うメンバーたちが芸術監督・坂東玉三郎氏と作りあげた作品や楽曲を中心に、さらに新たな表現に取り組みます。初日は、来年開場30周年を迎える国内屈指のクラシックホール、サントリーホールだからこそ実現する新日本フィルハーモニー交響楽団オーケストラとの共演の舞台。下野竜也氏の指揮で、猿谷紀郎氏、伊左治直氏による委嘱作品も初演いたします。2日目は鼓童35年の集大成とも呼ぶべき舞台を初演。最終日には、アース・セレブレーション2014で共演したBLUE TOKYOとDAZZLEが登場します。

また、2015年11月から35周年記念ツアーとして、坂東玉三郎氏演出の5作品を国内・海外で上演します。35年をひとつの通過点として、鼓童は次の50年、100年にむけて進んでまいります。



8月18日(木) 第一夜
～出逢い～

出演: 鼓童、
 新日本フィルハーモニー交響楽団
 指揮: 下野竜也

猿谷紀郎氏、伊左治直氏作曲によるオーケストラとの委嘱作品を、それぞれ世界初演。東洋と西洋の文化の出逢いと融合を体感いただける演奏会です。

8月19日(金) 第二夜
～螺旋～

演出: 坂東玉三郎
 出演: 鼓童

芸術監督・坂東玉三郎氏のもとで、進化を続ける太鼓芸能集団 鼓童の35年の舞台創造を展観できる舞台です。

8月20日(土) 第三夜
～飛翔～

演出: 坂東玉三郎
 出演: 鼓童

ゲスト: BLUE TOKYO、DAZZLE
 第一部: 鼓童(坂東玉三郎作曲の楽曲)
 第二部: 坂東玉三郎氏構成による、BLUE TOKYO、DAZZLEという男子新体操とストリートダンスをそれぞれルーツに持つダンスグループと鼓童とのコラボレーションです。

————— 関連イベントや公演詳細(時間、料金、発売日程)は決まり次第お知らせしてまいります —————

協賛: サントリービール株式会社 オンキヨー & パイオニアインノベーションズ株式会社 **POLA**

鼓童についての最新情報は、ホームページをご覧ください。

<http://www.kodo.or.jp>

鼓童事務所へのお問い合わせはこちらへ。

Tel. 0259-86-3630 (代) / Fax. 0259-86-3631
 Email: heartbeat@kodo.or.jp